



● 本日の例会 2019 年 6 月 28 日 通算 1530 回 本年度 第 45 回

夜間例会・打上会 : 麻生八咫、子八咫氏による 活動映画 及び ワークショップ

退任の挨拶 会長 小林 博茂

もう一年前のことになります。7 月 6 日の例会で初めて皆さんに会長としてご挨拶させて頂きました。そのときに「手に届く奉仕、目に見える奉仕」とスローガンを掲げさせて頂きました。ロータリークラブで云う「奉仕」とはいったい何を意味しているのだろうか、今日まで自問自答を続けてまいりました。

会長という立場を拝命し、この一年間、数多くのロータリアンと話す機会に恵まれました。そこから「奉仕」という意味は、自分と社会、自然、そして人間関係などのかかわり方、接し方の軸足を自分以外のところにおくことからスタートするのかなと思うようになりました。一言でまとめますと「自己犠牲」という言葉かもしれません。

そんなことを思いつつ一年を振り返りますと、各委員会委員長、リーダーをはじめ会員全員がクラブの基本である例会の活性と充実に向き合っていた、きめ細かい卓話の手配、出欠確認、食事の手配、席次の配慮、ソングの切り替えなどなど、きりがなほどのクラブ奉仕であったと思っております。また外に向かっては例年の風の子会、児童養護施設若草寮のバザー支援、中国エイズ孤児支援活動「智行基金会」への絵画展協力、そのほか米山記念奨学委員会、公山城 RC との共同カンボジアプロジェクト、福山赤坂 RC との中国地方豪雨災害義捐、地区イベントのロータリーデーの成功などなどです。

私に限っては本当に至らぬことばかりであったと認識はしておりますが、皆様のご支援、ご協力に心から感謝申し上げ、赤坂ロータリークラブのより一層の発展を祈念いたします。

● 第 1529 回 例会報告 / 2019 年 6 月 21 日
出席報告: 会員 52 名 / 出席 40 名 欠席 12 名
ビジター: 笠原勉(茨城紫水 RC)、川合義彰(東京新都心 RC) 計 2 名(順不同・敬称略)

本年度第 6 回・
次年度第 1 回クラブ協議会
「次年度クラブ活動計画書」



会長報告

ロータリー財団の三大寄付（恒久基金、年次基金、ポリオ撲滅基金）の目標達成に対し、小林会長が「ロータリー財団寄付 3 部門達成」の表彰状を服部ガバナーからいただきました。

幹事報告

今年度 5/10 に実施した 100 パーセント出席デーでは、会員 52 名中メイキャップ も含め 49 名が出席し 94.2% の出席率を達成しました。



次年度幹事報告: (藤井宏章次年度幹事)

- ① 7/2 火曜会を開催いたします。
- ② 暑気払いのご案内です。7/26(金)18:30～「肉塊 UNO 溜池山王店/ステーキ、ハンバーグ」にて開催いたします。



6 月 21 日 10 件 20,000 円 累計 1,246,000 円
多額の寄付を有難うございました。(敬称略)

小林博茂/金山驍/土屋東一/西澤民夫/石井達/岩上義明
/藤井宏章/穂苅裕久/小原健/木下京子

今後の予定	日 付	開始時間 終了時間	場 所	事 項	内 容
	7 月 2 日	18:30	MIXX & BAR (36F) ANA インターコンチネンタルホテル東京	火曜会	テーマ:「新年度の抱負」
	7 月 5 日	12:30 13:30	B1 オーロラ ANA インターコンチネンタルホテル東京	例 会	会長・副会長・幹事 新年度のご挨拶
	7 月 12 日	12:30 13:30	B1 オーロラ ANA インターコンチネンタルホテル東京	例 会	卓話: (株)デジタルハーツホールディングス 代表取締役社長 CEO 玉塚 元一 氏

パリでは、現地で合流したフランスの国会議員でもあるコンシニさんがパリ市内を案内してくださり、市場やオペラ座を見学しました。短い時間でしたが、翌日ルーブル美術館も見学し、モナリザやミロのビーナスを間近で観てきました。夜にはムーランルージュを観劇したり、ドレスアップしてディナークルーズを楽しみました。

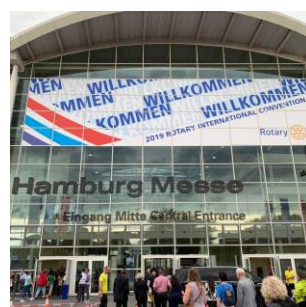


パリオペラ座の前で西澤さんがストリートミュージシャンに誘われて「上を向いて歩こう」を歌うというサプライズがありました。



次はパリを離れ、ドイツに入りハンブルグに行く前に観光したノイシュバンシュタイン城と宿泊した町のローデンブルグです。ドイツロマンチック街道の観光コースとしても有名なこの地をチャーターバスで移動しました。ガイドさんと運転手さんとも仲良くなり、食事を共にし、大いに盛り上がりしました。

ローデンブルグからハンブルグ入りし、初日の夜は2750地区のガバナーナイトに出席し、服部ガバナーと記念撮影をしていただきました。大会中は各国のロータリアンと合流を広めました。誰とでも笑顔で挨拶を交わし、握手をしたり、肩を組んで一緒に写真を撮ったり、普通に行っていました。大会の合間には会場近くの教会でオルガンコンサートに参加したり、ハンブルグから少し足を伸ばしてお伽話で有名なブレーメンまで行ってまいりました。こちらでも各国のロータリアンと出会い交流を深めました。また、ユニセフとして今大会に参加している Michael さんと知り合い、ロータリアン以外の方との交流も広げました。



なお、最後になりましたが、今回の国際大会の当クラブの参加者は入沢さん、西澤さん、熊本さん、張さん、金山さん、木下さん、中森さん、高山さん、森本の9名です。

